



令和 3 年 1 月 21 日
唐津海上保安部

「令和 2 年 海難発生状況（速報）」

～ マリンレジャーに伴う海浜事故が増加（過去 10 年で最多） ～

令和 2 年に唐津海上保安部管内（※1）で発生した船舶海難及び人身海難発生状況（速報）をとりまとめましたのでお知らせします。 ※1 伊万里海上保安署、杵岐海上保安署を除く
なお、本値は速報値であることから、今後の詳細調査後、変更となる場合もあります。

唐津海上保安部では、令和 2 年の海難発生状況を踏まえ、次に挙げる点に重点を置き、周知・安全指導等、海難防止活動を実施して参ります。

- ① 船舶海難では、プレジャーボートによる海難が最も多いことから、「発航前点検の徹底」、万一の事故に備えた「救命胴衣の着用徹底」「連絡手段の確保」等
- ② マリンレジャーに伴う海浜事故では、釣り中や遊泳中に加え SUP（※2）中の事故が多く発生したことから、「実施する活動の特殊性や注意事項」、「気象海象情報の入手活用」等 ※2 SUP：スタンドアップパドルボード

I 船舶海難発生状況（詳細は別紙を参照願います）

- (1) 船舶海難発生隻数
19 隻（前年比 7 隻減）・・・【図 1-1】
- (2) プレジャーボート海難隻数
14 隻（前年比 1 隻増）・・・【図 1-4】
- (3) 漁船海難発生隻数
4 隻（前年比 4 隻減）・・・【図 1-4】
- (4) 船舶海難による死者・行方不明者数
0 人（前年比増減なし）・・・【図 1-1】

II 人身海難（※3）発生状況（詳細は別紙を参照願います）

- (1) 人身海難者数
19 人（前年比 3 人減）・・・【図 2-1】
- (2) 人身海難に伴う死者・行方不明者数
7 人（前年比 2 人減）・・・【図 2-2】
- (3) マリンレジャーに伴う事故者数
13 人（前年比 4 人増）・・・【図 2-5】

※3 人身海難：海浜事故及び船舶海難以外の乗船者の人身事故

「令和2年 海難発生状況（速報）」別紙

目次

第Ⅰ 船舶海難発生状況（速報）

I - 1	船舶海難発生状況〔過去10年(H23～R2)〕	…………… P 1
I - 2	海難種別発生状況〔R2・過去10年(H23～R2)〕	…………… P 1
I - 3	船舶種別発生状況の推移〔過去10年(H23～R2)〕	…………… P 2
I - 4	船舶種別発生状況〔R2・過去10年(H23～R2)〕	…………… P 2
I - 5	プレジャーボート海難種別発生状況〔R2・過去10年(H23～R2)〕	…………… P 3
I - 6	プレジャーボート運航不能海難内容別発生状況(R2)	…………… P 3
I - 7	プレジャーボート海難月別発生状況〔過去10年(H23～R2)〕	…………… P 4
I - 8	漁船海難種別発生状況〔R2・過去10年(H23～R2)〕	…………… P 4

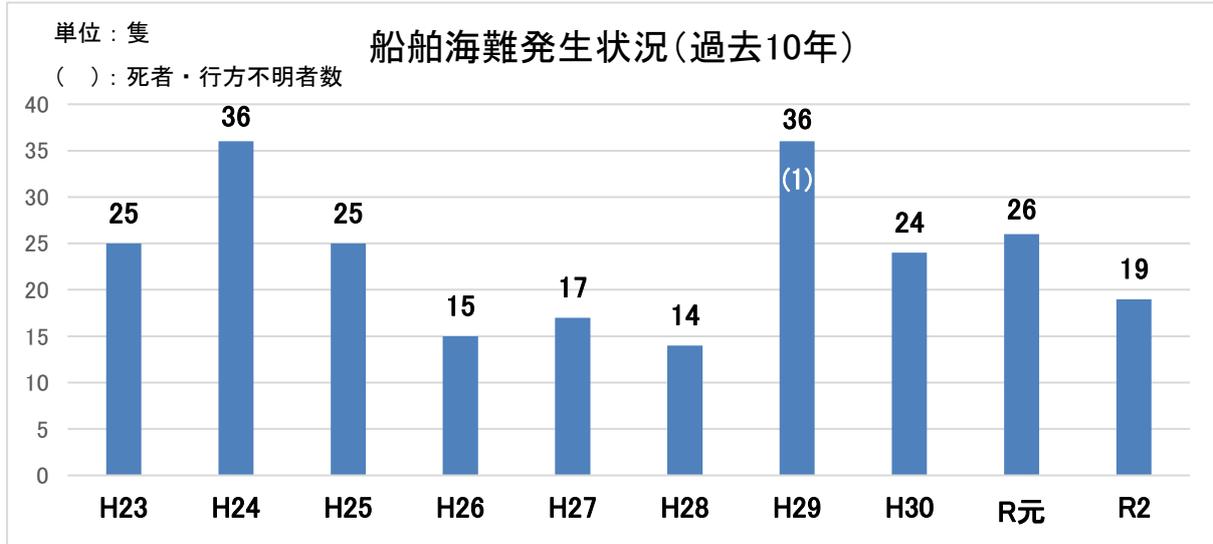
第Ⅱ 人身海難発生状況（速報）

Ⅱ - 1	人身海難発生状況〔過去10年(H23～R2)〕	…………… P 5
Ⅱ - 2	人身海難内容別死者・行方不明者の推移〔過去10年(H23～R2)〕	…………… P 5
Ⅱ - 3	人身海難区分別発生状況〔R2・過去10年(H23～R2)〕	…………… P 6
Ⅱ - 4	マリンレジャーに伴う事故者数並びに死者・行方不明者の推移 〔過去10年(H23～R2)〕	…………… P 6
Ⅱ - 5	マリンレジャーに伴う海浜事故発生状況（活動別） 〔R2・過去10年(H23～R2)〕	…………… P 7
Ⅱ - 6	釣り中の事故者数の推移〔過去10年(H23～R2)〕	…………… P 7

第 I 船舶海難発生状況（速報）

I-1 船舶海難発生状況〔過去10年（H23～R2）〕

図 1-1



➤ 船舶海難発生隻数は、H24年の36隻をピークにその後4年減少傾向にあったが、H29年に再び36隻に増加、その後は減少傾向となっている。

I-2 海難種類別発生状況〔R2・過去10年（H23～R2）〕

海難種類別発生状況(R2)

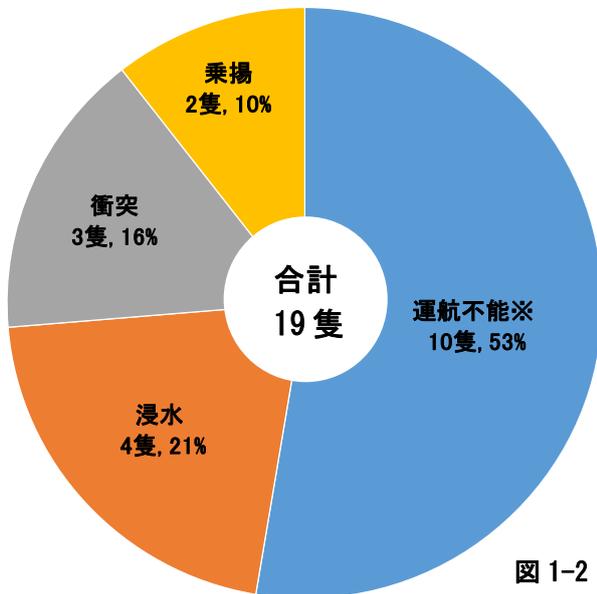


図 1-2

海難種類別発生状況(過去10年)

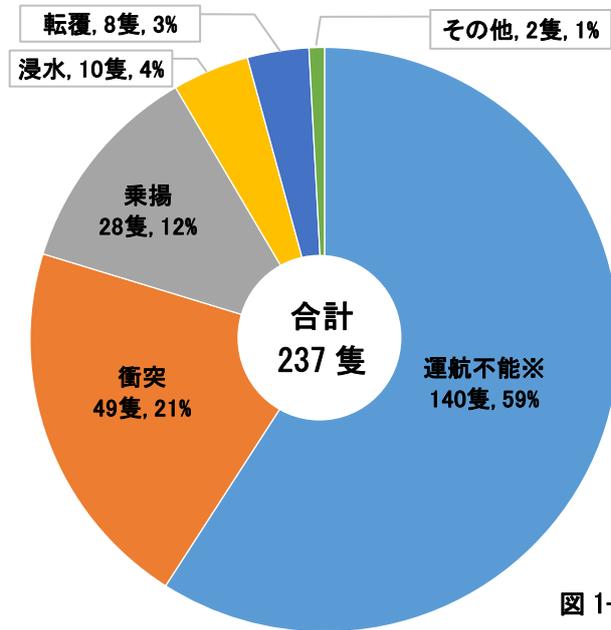


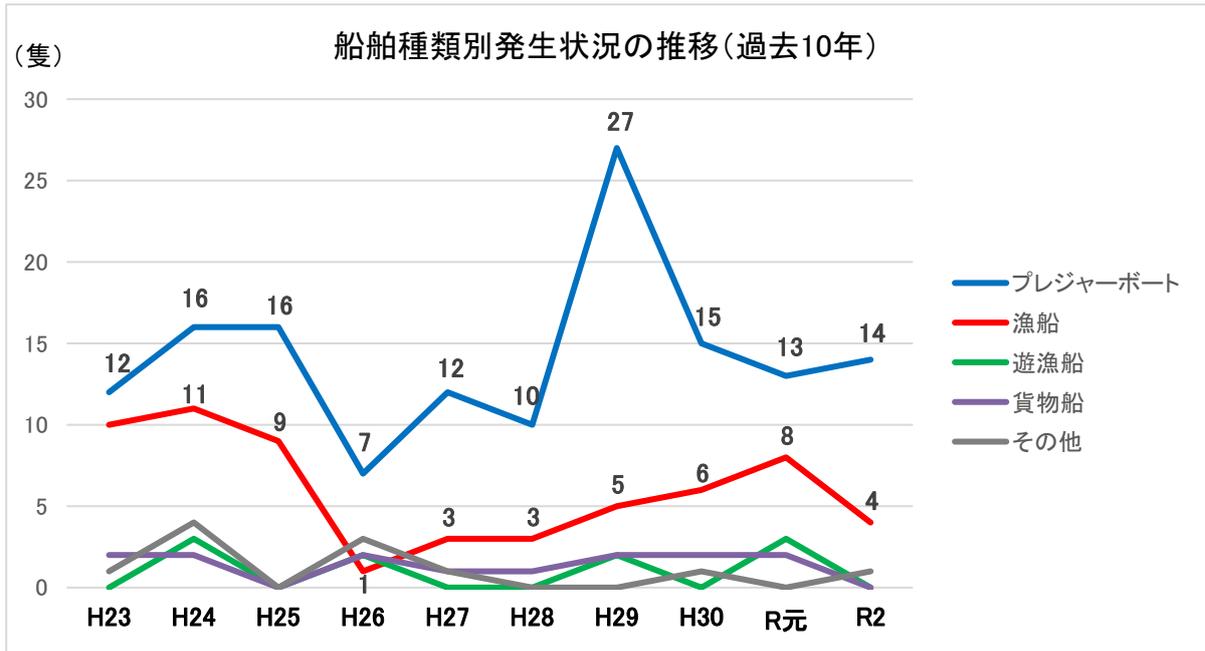
図 1-3

※ 運航不能：機関故障、バッテリー過放電、燃料欠乏等運航に必要な設備の故障により航行に支障が生じたもの

➤ 昨年、海難種類別では、運航不能が全体の5割以上を占め、以下、浸水、衝突の順に発生、例年と比べ浸水の割合が大きい。
➤ 過去10年では、運航不能、衝突、乗揚の順で発生している。

I-3 船舶種類別発生状況の推移〔過去10年（H23～R2）〕

図1-4



- 船舶種類別では、プレジャーボート、漁船の順で発生している。
- プレジャーボートは、H29年大幅に増加したが、H30は減少、その後横ばい状態にある。
- 漁船海難は、H27年以降増加傾向にあったが、昨年は減少している。

I-4 船舶種類別発生状況〔R2・過去10年（H23～R2）〕

船舶種類別発生状況 (R2)

船舶種類別発生状況 (過去10年)

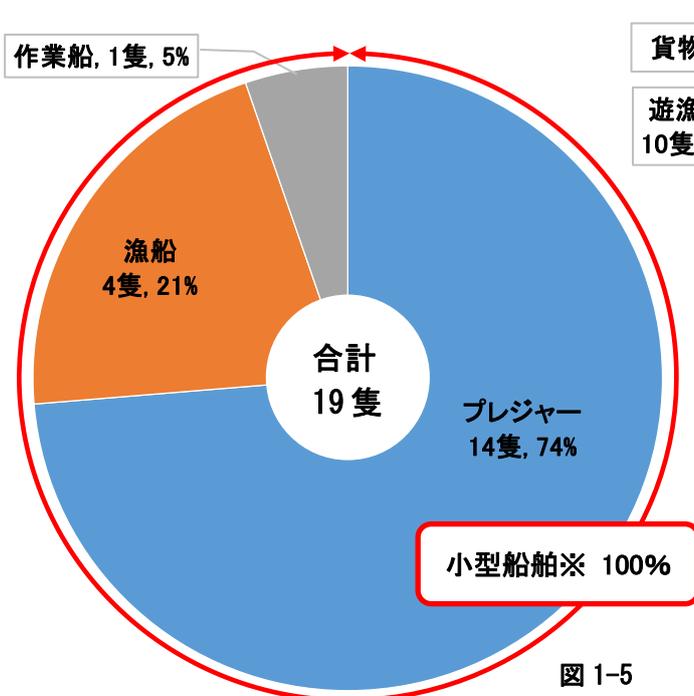


図1-5

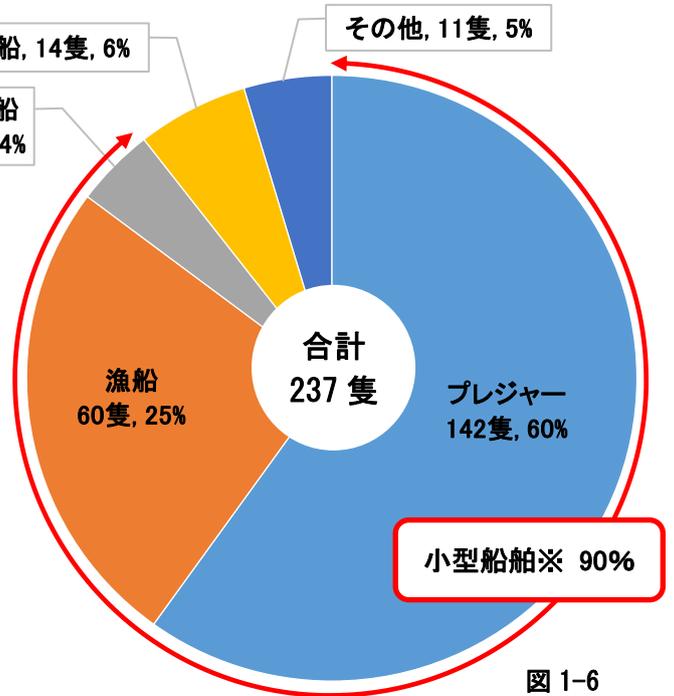


図1-6

- 昨年は全て小型船舶※の海難であった。
 - 過去10年でも、小型船舶の海難は全船舶海難の9割を占めている。
- ※ 小型船舶：総トン数20トン未満の船舶（プレジャーボート、漁船、遊漁船等）

I-5 プレジャーボート海難種類別発生状況 [R2・過去10年 (H23~R2)]

PB海難種類別発生状況(R2)

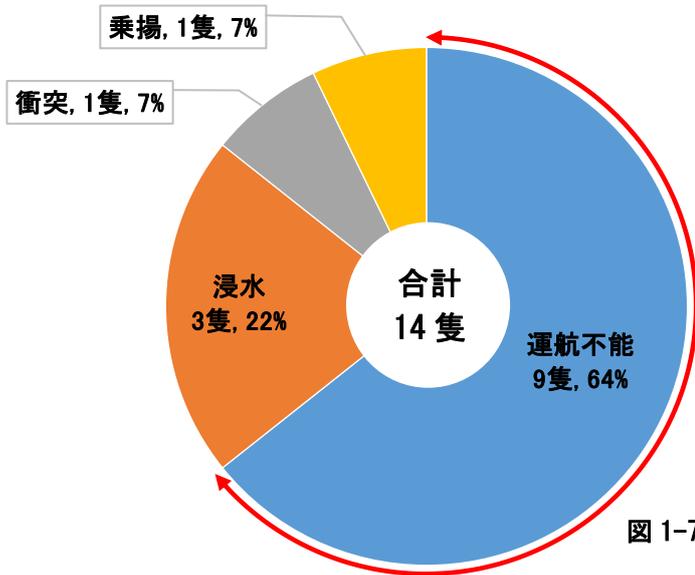


図 1-7

PB海難種類別発生状況(過去10年)

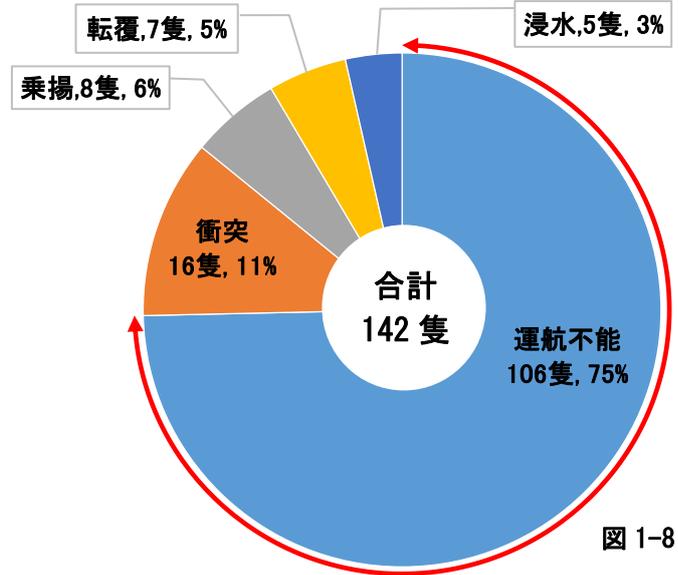


図 1-8

※ 運航不能：機関故障、バッテリー過放電、燃料欠乏等

※ PB：プレジャーボート

- 昨年、プレジャーボートは海難種類別発生割合を見ると、運航不能が64%であった。
- 過去10年では、約75%を占めている。
- 過去10年では、運航不能に続き、衝突、乗揚の順で発生している。

I-6 プレジャーボート運航不能海難内容別発生状況 (R2)

PB運航不能海難内容別発生状況(R2)

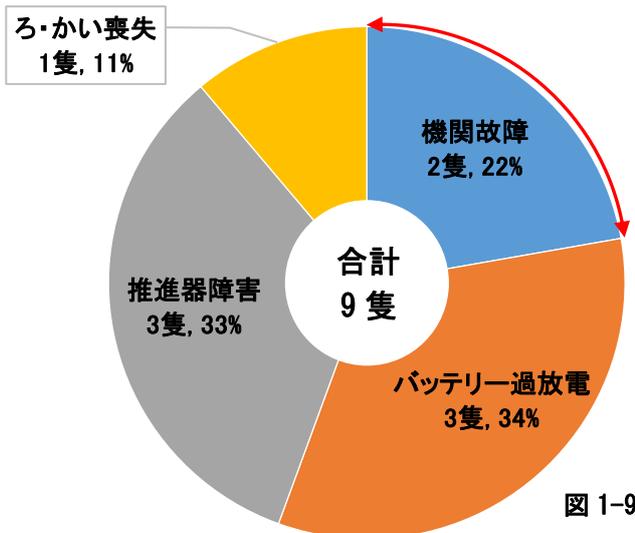


図 1-9

PB機関故障内訳(R2)

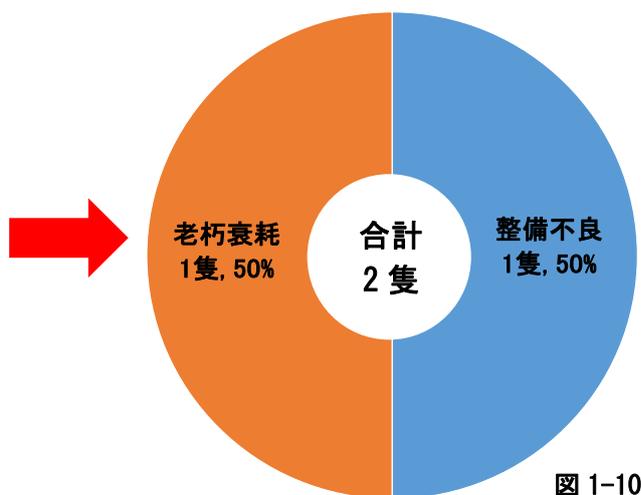


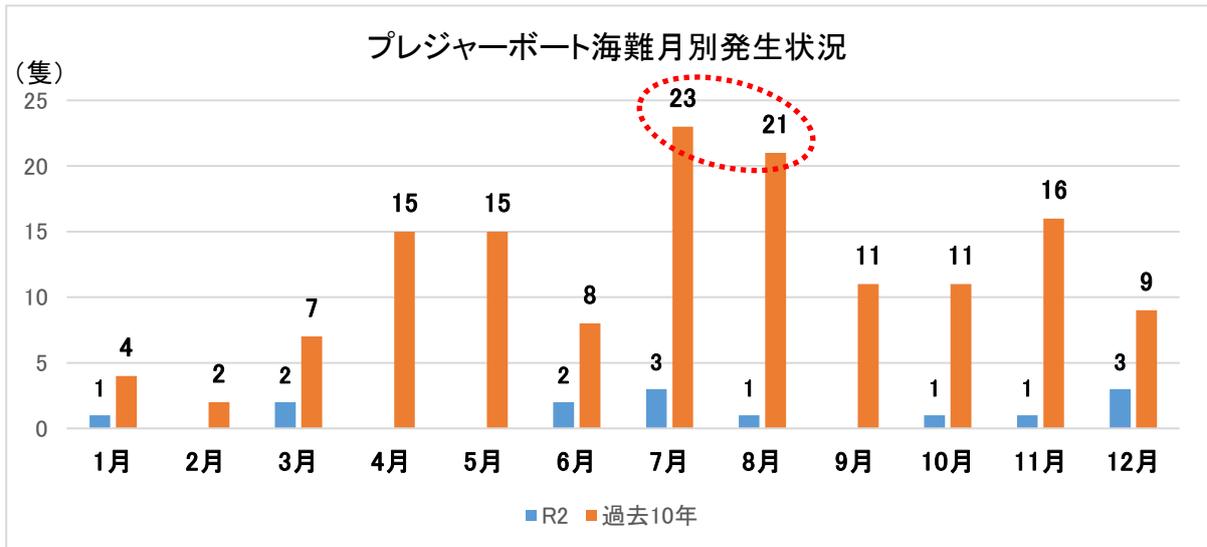
図 1-10

※ PB：プレジャーボート

- 例年、プレジャーボートの海難は、機関故障が最も多く発生していたが、昨年は、バッテリー過放電、推進器障害が増加した。

I-7 プレジャーボート海難月別発生状況〔過去10年（H23～R2）〕

図1-11



- 過去10年、プレジャーボート月別発生状況は、7月、8月が最も多く発生している。
- 昨年は、7月、12月に多く発生しており、例年の傾向は読み取れない。

I-8 漁船海難種類別発生状況〔R2・過去10年（H23～R2）〕

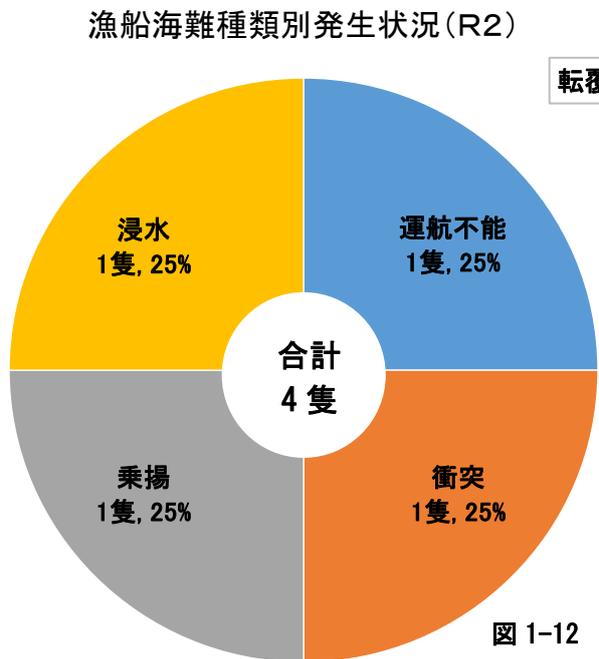


図1-12

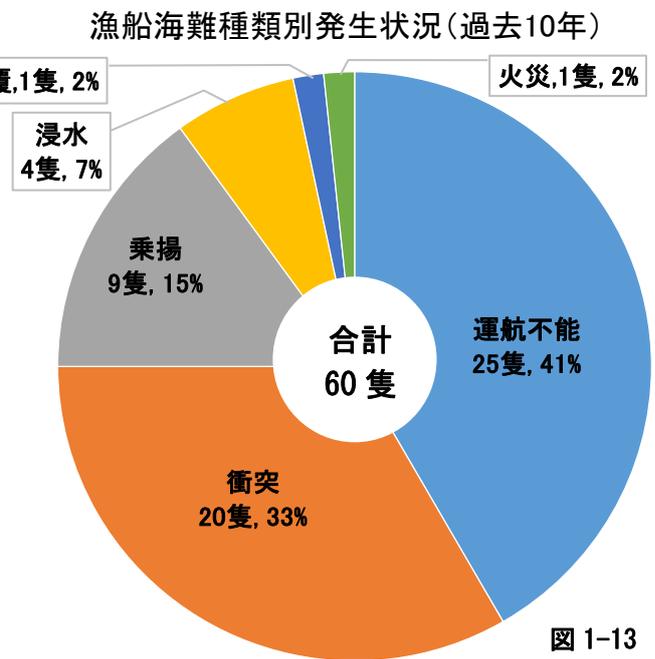


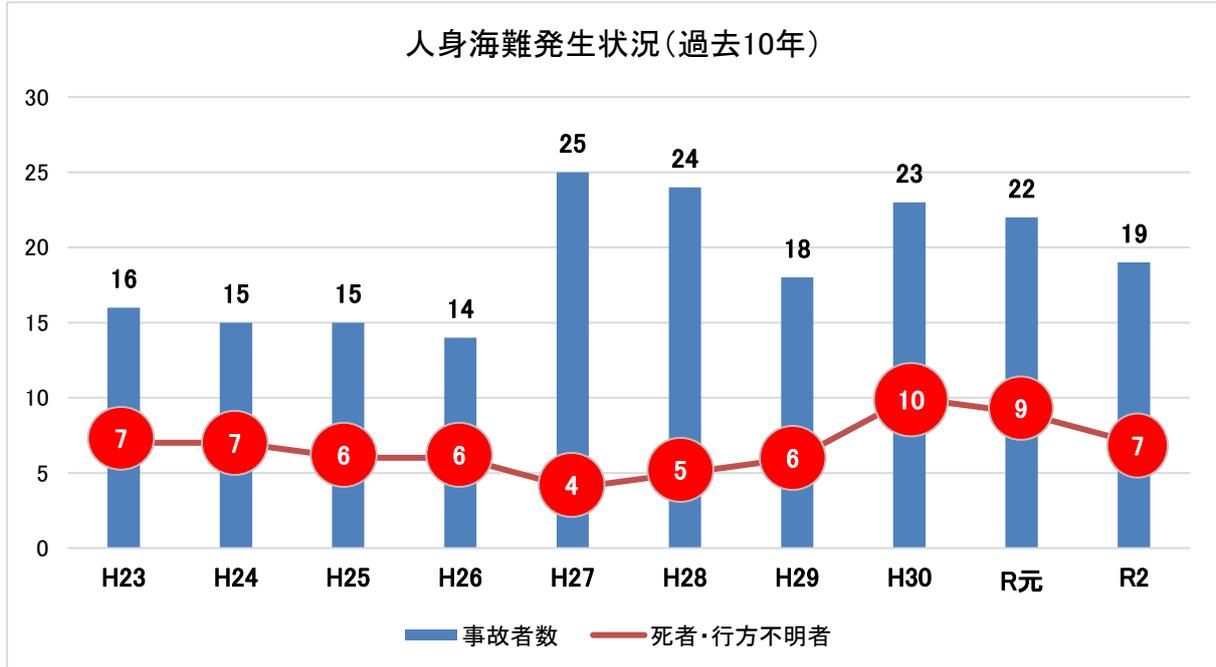
図1-13

- 過去10年においては、運航不能が最も多く、次いで衝突、乗揚の順に発生している。

第Ⅱ 人身海難発生状況（速報）

Ⅱ－1 人身海難発生状況〔過去10年（H23～R2）〕

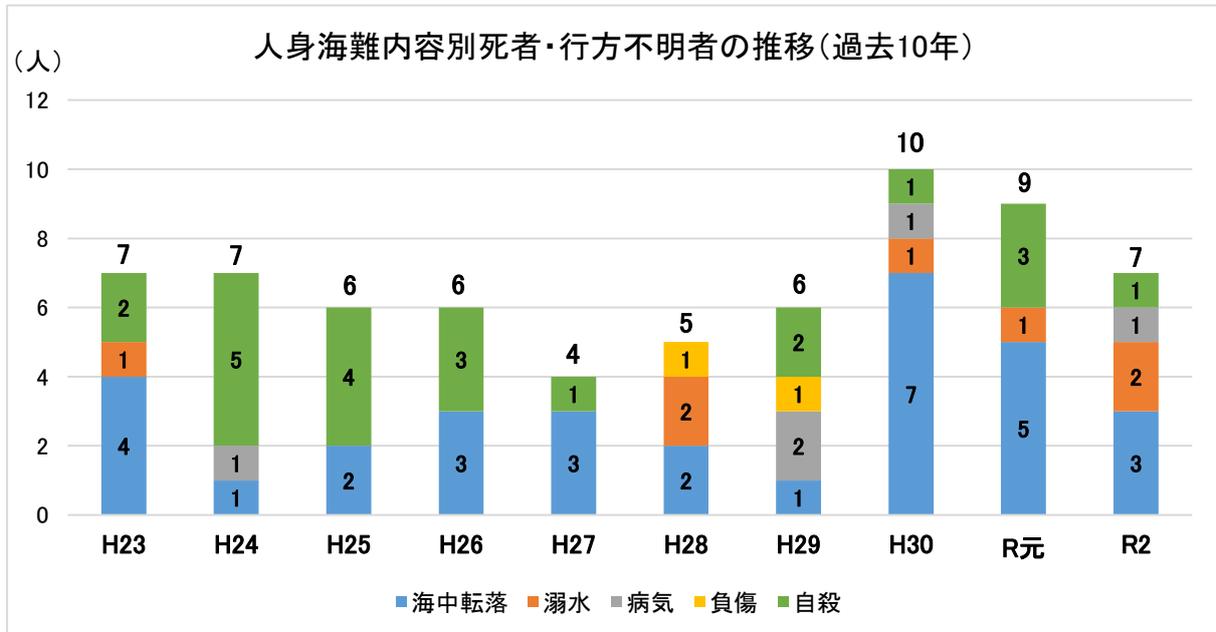
図 2-1



- 人身事故者数は、H27年以降、減少傾向にある。
- 死者・行方不明者数は、概ね横ばい状態にある。

Ⅱ－2 人身海難内容別死者・行方不明者の推移〔過去10年（H23～R2）〕

図 2-2



- 過去10年、海中転落が最も多く、全体の約5割を占めている。

Ⅱ－3 人身海難区分別発生状況〔R2・過去10年（H23～R2）〕

人身海難区分別発生状況(R2)

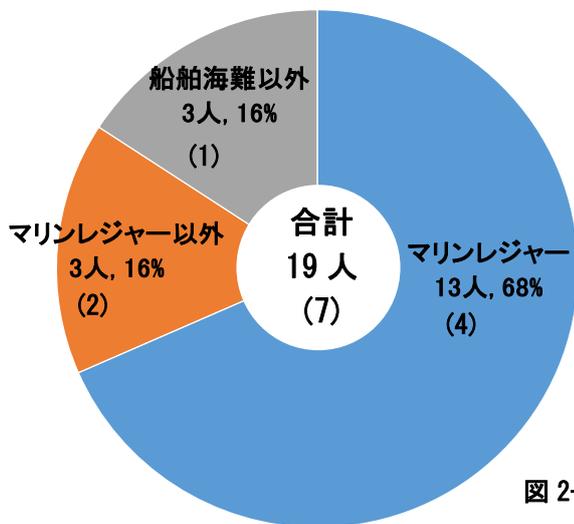


図 2-3

人身海難区分別発生状況(過去10年)

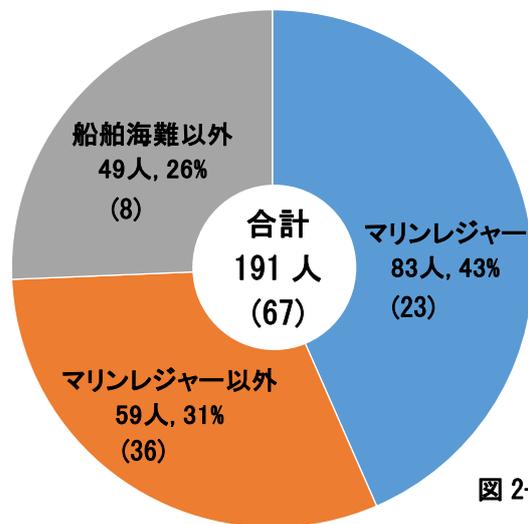
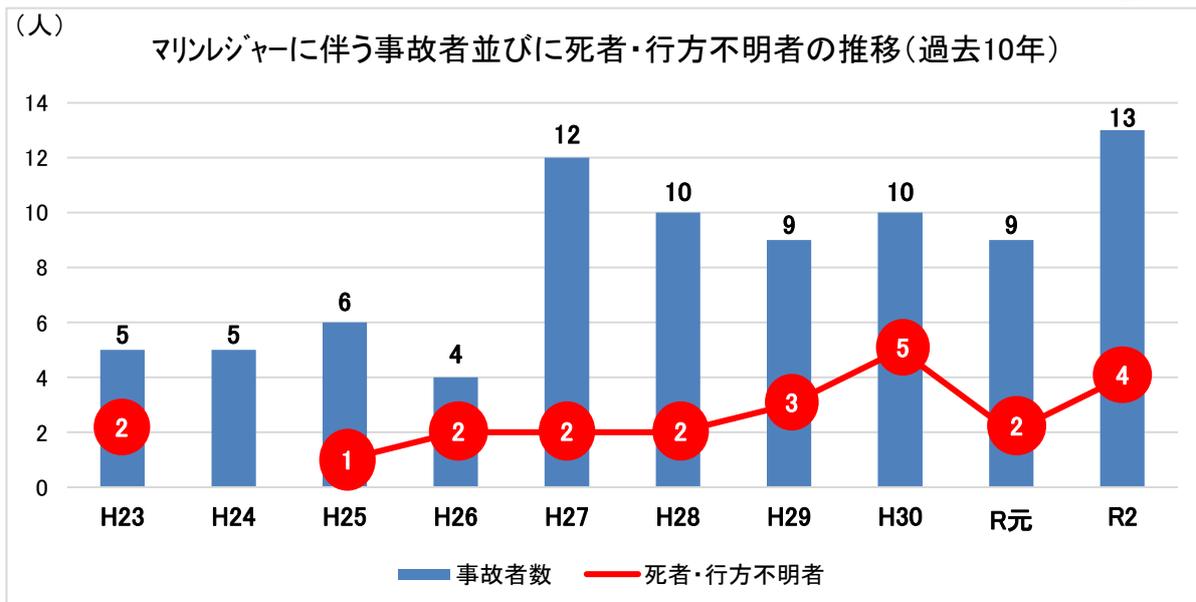


図 2-4

- 昨年は、マリンレジャーに伴う海浜事故が多く発生した。
- 過去10年においては、マリンレジャーに伴う海浜海難、マリンレジャー以外の海浜海難、船舶海難によらない乗船者の人身海難の順で発生している。
- ※ マリンレジャー以外の海浜海難とは、岸壁からの転落、負傷、自殺等
- ※ 船舶海難によらない乗船者の人身海難とは、船舶からの海中転落、船内における病気、負傷等
- ※ グラフ内（ ）は、死者・行方不明者数

Ⅱ－4 マリンレジャーに伴う事故者並びに死者・行方不明者の推移〔過去10年（H23～R2）〕

図 2-5



- H27年から事故者数は減少傾向にあったが、昨年は増加した。
- 昨年の死者数は、過去10年で2番目に多い。

II-5 マリンレジャーに伴う海浜事故発生状況（活動別）〔R2・過去10年（H23～R2）〕

マリレに伴う海浜事故内訳（R2）

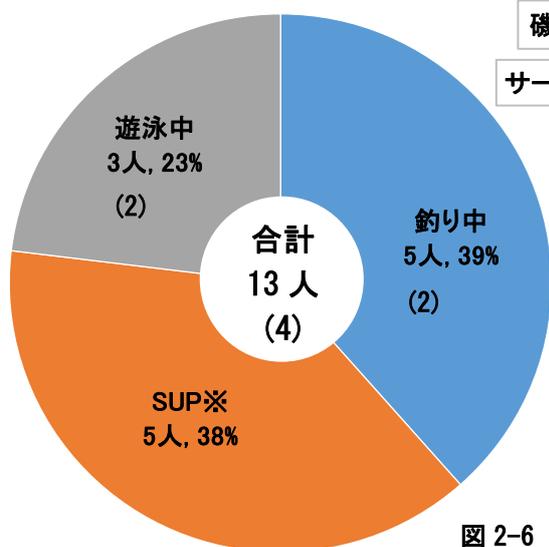


図 2-6

マリレに伴う海浜事故内訳（過去10年）

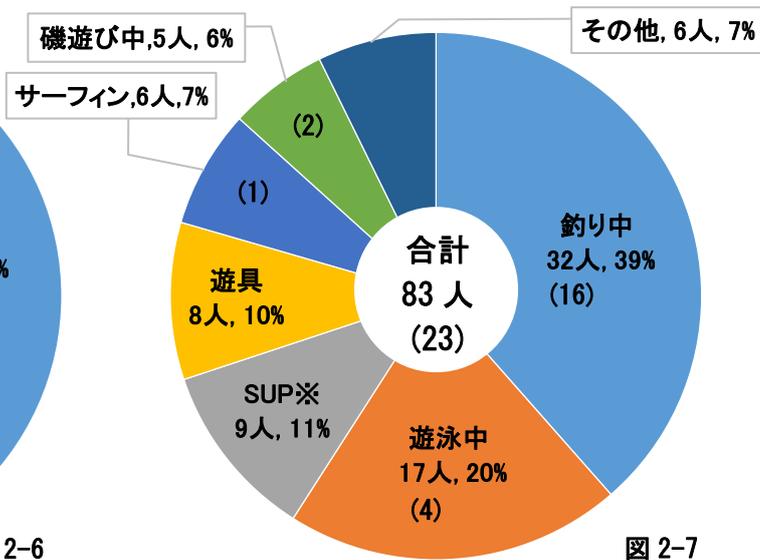


図 2-7

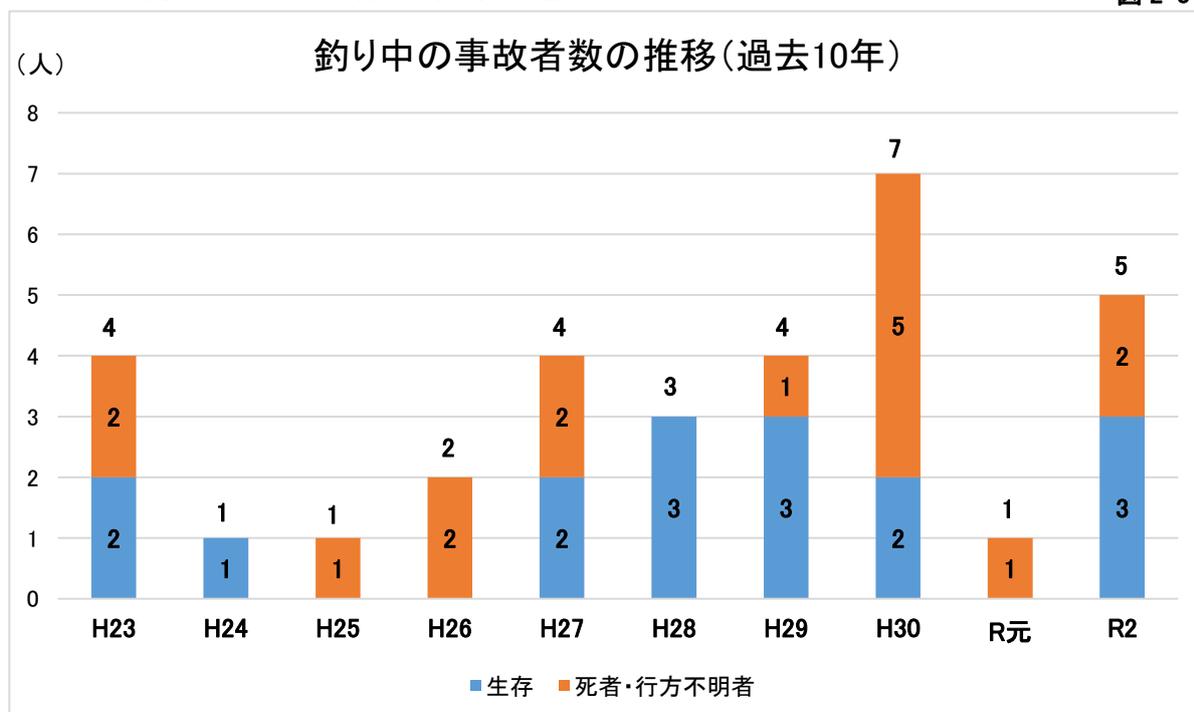
※ “マリレ”とは、マリンレジャーの意味

※ SUP：スタンドアップパドルボード

- 昨年は、SUPの事故が増加、死者数は遊泳中と釣り中がそれぞれ2人であった。
 - 過去10年は、釣り中の事故が最も多く、死者数は全体の約7割を占めている。
- ※ グラフ内（ ）は、死者・行方不明者数

II-6 釣り中の事故者数の推移〔過去10年（H23～R2）〕

図 2-8



- R元年に一旦減少したものの、昨年は再び増加した。
- 過去10年の生存者数と死者数は同数である。